已小だより



【第７号】　令和８年１０月３０日発行　　深川市立一已小学校　校長　木　村　一　典

その元気、大丈夫？

学習発表会では、どの学年もたくさんの保護者の皆様にご観覧いただき、誠にありがとうございました。皆様の温かいまなざしとご声援のおかげで、どの学年も児童公開日より格段に仕上がりが良くなり、素晴らしい発表となりました。「やるときはやる！」一已小学生の本番パワーには目を見張るものがありました。その力を引き出してくださいました保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

＊

10 月 16 日の昼頃、緊急地震速報が流れました。スマートフォンで情報を確認した職員から「あと５０秒後に深川に到達するみたい」との情報を受け、すぐに緊急校内放送で机の下に潜ることや壁際に寄らないこと、ドアを開けること、次の放送を待つことなどを指示しました。職員で手分けして校内を駆け回り、不安がる子どもたちに声をかけるとともに、落ち着きのない避難状況には安全確保のために厳しい声で指導した場面もありました。

結果として揺れはなく事なきを得て、教職員一同胸をなで下ろしました。この出来事を振り返り、見えた課題について、10 月 23 日に実施した水害を想定した避難訓練の際に、子どもたちに次のような話をしました。

世の中には、物つくる仕事、食べ物を育てる仕事、人を運ぶ仕事、人を笑わせたり、感動させたりする仕事などいろいろあります。学校の先生の仕事は?と言えば・・・案外、地味な仕事かもしれません。でも、先生たちの一番大事な仕事は、皆さんの安全を守り、無事に家に帰すことです。だからこそ、皆さんの命に関わる緊急時には、先生の話を真剣に聞いてほしいのです。普段から先生の話を適当に聞いている人は、いざとときに先生の指示に従えない人が必ず出てきます。

『人の話を聞くこと』は、自分の命を守ることでもあるのです。

この話をするにあたっては、事前に本校の安全担当や生徒指導担当と打ち合わせを行い、子どもたちが日常生活を振り返られるよう、私たち３名の大人がそれぞれの立場から呼びかけました。災害は、いつ起こるかわかりません。だからこそ、**日頃から「自分で自分の命を守る行動」ができる力を育ててまいります。**

＊

10 月 28 日には毎年行われる深川市教育委員の訪問があり、授業を参観された教育長をはじめ、委員の皆様から「一已小の子どもたちは、元気いっぱいですね。」とお褒めの言葉をいただきました。私が教頭として勤務していた頃から変わらない校風であり、大変微笑ましいことです。「元気があれば何でもできる！」といった名言がありますが、その「元気」に「人を思いやり、周りの人と気持ちよく過ごすための規律（自立の心）」が備わっていなければどうでしょう。その元気はただの「暴走」になってしまい、「できること」には危険性が潜んでしまいます。だからこそ私たちは、元気の「質」を見極め、望ましい方向へ導く責務があると考えます。

いつも最後は、お願いになってしまい申し訳ないのですが、ぜひお子さんと**「自分たちのクラスや学校の『元気』ってどんな元気かな？」**と対話していただければ幸いです。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

煌　～生き生きと輝いた子どもたち～

10月17日、本校の学習発表会が行われ、多くの方々にご来場いただきました。心より感謝申し上げます。当日の発表は児童公開日での反省を生かし、どの学級も一段と磨きのかかった素晴らしい内容となりました。発表を終えて体育館を退場する子どもたちの表情には、やり遂げた達成感があふれていました。これまでの取り組み、そして当日の発表を通して、一已小学生は大きく成長することができました。



両校良好

10月26日・27日・30日の３日間（いずれも４時間目から昼休みまで）、北新小学校との２回目の交流学習を行いました。

今回の交流会では、北新小学校の児童が中心となって進めました。大勢の前に立って司会や進行をする機会はこれまでそれほど多くなかったかと思いますが、堂々とした立派な姿でした。また、それにしっかり応えて意欲的に活動する本校児童の姿も、大変頼もしく感じられました。27日には深川市教育委員会の教育委員の方々も見学に訪れ、「北新小の子どもたちもすっかり馴染んでいますね」と、安心して見守られているご様子でした。次回（第３回）は３月３日を予定しています。この日は、北新小学校の児童が一日を通して本校で学校生活を送る予定です。

子どもたちも一緒に

１０月３日、PTA環境部主催の環境整備作業が行われました。当日は約40名のPTA会員の皆様にご協力いただき、花苗の撤去、花壇の整備、落ち葉・枝葉集めの３グループに分かれて作業を進めました。作業前は敷地内にたくさんの落ち葉や枝が散らばっていましたが、皆様の手により、敷地外の歩道や車道までとてもきれいに整備されました。また、写真にあるように子どもたちも進んでお手伝いをしてくれました。ごみ袋に詰めた落ち葉を一生懸命一輪車で運ぶ姿に、心が温かくなりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。





１１月のおもな行事予定

２日（月）	Ｂ日課　児童会総会
３日（火）	文化の日
４日（水）	Ｂ日課　放課後教室（４～６年）
５日（木）	人権教室（１年）
９日（月）	人権教室（５年）
１０日（火）	英語 de トライ（６年生）
１１日（水）	C5日課　放課後教室（１～３年）
１３日（金）	**Ｂ日課（４時間授業、給食あり）下校時刻１２：３０** 深川市教育推進校授業公開研究会（北新小） 保護者アンケート開始（19日まで）
１４日（土）	北空知Ｐ連研究大会兼子育て研修会（秩父別）
１６日（月）	Ｂ日課　児童会活動
１８日（水）	放課後学習（４～６年）
１９日（木）	全校集会
２０日（金）	下校指導
２３日（月）	勤労感謝の日
２４日（火）	食育指導（４年）
２５日（水）	Ｂ日課　放課後学習（１～３年）
２６日（木）	B5日課　地域参観日　学校運営協議会　**後期教材費引き落とし**
３０日（月）	Ｂ日課　児童会活動　図書返却（～１２月４日）

子どもたちの思いは？

9月号（特別号）では、全国学力・学習状況調査（国語・算数）についてお知らせいたしましたが、今回は同時に実施された「質問調査」についてお知らせいたします。

学習や生活習慣、地域に対する意識など全73項目にわたる子どもたちの思いを捉えました。その中から、特に本校の特徴があらわれている内容を抜粋しておりますので、裏面をご覧ください。

11月26日に「**個人情報の取扱い出前授業**」が３階ホールで５・６年生を対象に行われます。それぞれ４校時・５校時です。保護者の皆様も参加可能ですので、ぜひお越しください。

全国学力・学習状況調査（児童質問調査結果）について

	質　問　項　目	令和８年度	
		学校	全国
学力の向上	国語の勉強は好きだ	72.9	57.4
	国語の授業の内容はよく分かる	85,4	81.5
	算数の勉強は好きだ	41.7	57.6
	算数の授業の内容はよく分かる	81.2	77.5
	英語の勉強は好きだ	68.7	66.7
	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができている	83.3	85.7
学習態度の確立	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	75.0	82.8
	毎日、同じくらいの時刻に起きている	83.3	90.7
	将来の夢や目標を持っている	83.3	81.8
	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている	66.7	79.4
	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。※1時間以上	29.2	49.9
	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、PC･タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか ※30分以上	33.4	34.6
	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。※30分以上	23.0	26.1
社会の変化	５年生までに受けた授業で、PCなどのＩＣＴ機器をどの程度使用しましたか。※週１回以上	83.3	87.9
	自分がPC･タブレットなどのICT機器で文章（文字、コメント等）を作成することができると思いますか	79.1	79.1
	自分がインターネットを使って情報を収集する（検索、調べるなど）ことができると思いますか	89.6	84.9
	自分がPC･タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフなどでまとめる）ことができると思いますか	68.7	69.5
	自分がPC･タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション（スライド）を作成することができると思いますか	81.2	74.6
	普段(月曜日から金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、スマートフォン等でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除きます）※２時間以上	70.8	57.6
心の教育	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	66.6	80.1
	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる	70.8	86.9
	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている	64.6	81.5
生徒指導	自分には、よいところがあると思う	79.2	85.6
	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う	97.9	96.2
	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	68.7	70.6
	学校に行くのは楽しいと思う	73.0	85.7

【児童質問調査からわかる児童の実態】

学力の向上について

・児童の学びを支える原動力は、学習に向かう意欲や態度にあると考えます。引き続き、教師から学ぶだけでなく周りの友達との協働的な学びを大切にしながら、児童が主体的に学び、「わかった」「できた」という喜びを実感できる授業づくりを推進してまいります。

学習態度の確立について

・平日に１時間以上勉強する児童の割合が29.2%（全国平均49.9%）、自分で学び方を工夫して調べる姿勢66.7%（全国平均79.4%）という結果となっております。伸び代が大きく見られるため、学校でも自分で目標を決めて取り組むための手立てや支援を工夫し、自律的に学ぶ力を育んでまいります。

社会の変化について

・プレゼンテーション作成ができる児童が81.2%（全国平均74.6%）、インターネットを使って情報を収集する（検索、調べるなど）ことができる児童が89.6%（全国平均84.9%）に達しており、調べるだけでなく、情報をまとめ、発信するスキルの高まりが大きな自信となっております。
・平日にスマートフォン等でSNSや動画視聴などを2時間以上行う児童が70%（全国平均57.6%）を超え、スクリーンタイムの長時間化が見られます。規則正しい生活の習慣化を図るためにも、ご家庭でも利用ルールについて定期的にご確認するようお願いいたします。

心の教育について

・道徳教育やピア・サポートを活用した人間関係づくりの学びを充実させ、互いを認め合い、支え合う環境づくりを推進して参ります。
・学級会や児童会活動を中心に、よりよい学校生活の実現に向けた話合いや協力して活動する場を設け、互いのよさを理解し、課題を解決する力を育んでまいります。

生徒指導について

・自己肯定感を高め、学校に行くことが楽しいと感じる児童を増やすため、教育相談などを通して困り感などを丁寧に聞き取るとともに、児童の気持ちに寄り添った声かけを継続してまいります。

【令和８年度全国学力・学習状況調査の調査問題・正答例・解説資料について】

https://www.nier.go.jp/26chousa/26chousa.html